



下関市立歴史博物館企画展

清木 毛利家

毛利一族を救った知られざる大名

令和6年2/16(金) - 4/14(日)

下関市立歴史博物館

〒752-0979 山口県下関市長府川端2-2-27 ☎ 083-241-1080

■開館時間: 9時30分~17時(入館は16時30分まで)

■休館日: 毎週月曜日

■駐車場: 一般26台(有料) 身障者用2台(無料)

■観覧料: 一般210円(160円) 大学生等100円(80円)

※()内は20名以上の団体料金

※下関市内に居住する65歳以上の方は観覧料100円(要公的証明書)

※18歳以下の方、障害者手帳をお持ちの方は観覧料無料(要公的証明書)

展 示 解 説 会

日時: 3月2日(土)・3月6日(水)・3月10日(日)・3月16日(土)・3月24日(日)

各日13:30~14:10 ※予約不要・要観覧料

場所: 下関市立歴史博物館企画展示室



上: 毛利秀元画像・下: 毛利元知画像(いずれも当館蔵)

下関市立歴史博物館企画展

清末毛利家伝来の大名道具

清末毛利家

毛利一族を救った知られざる大名

承応2年(1653)、長府毛利家から1万石を分け与えられる形で清末毛利家が成立しました。1万石は、大名として最小の石高です。同家は、清末藩主として、幕末まで現在の下関市清末を中心とする地域を治めました。

江戸時代中期に長府毛利家が断絶した際、清末毛利家当主は同家を継承。再興した長府毛利家は、その後萩毛利家の後継者を輩出しました。清末毛利家は、長府毛利家・萩毛利家の危機を救い、その血統は、両家に受け継がれることとなったのです。また、清末毛利家の当主のなかには、江戸幕府の寺社奉行や大番頭に就任した者もいます。外様大名がこれらの役職に就くのは、異例のことです。

小さな家ながら、確かな存在感を示し、毛利一族を救った清末毛利家の知られざる歴史を紹介します。



左：陣笠(当館蔵)

右：村梨地沢瀉紋散広蓋(当館蔵)



幕末動乱を駆け抜けた八代目

毛利元純画像(当館蔵)



混乱の中就任した六代目

毛利元世画像(当館蔵)



長府毛利家を救った二代目

毛利匡広画像(当館蔵)
下関市指定文化財



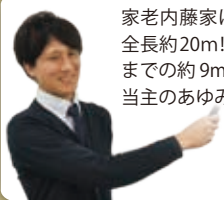
清末毛利家を興した初代

毛利元知画像(当館蔵)

連綿と続く清末毛利一族の歴史



清末毛利家系図・部分(個人蔵/当館寄託)



家老内藤家に伝来した清末毛利家の系図は全長約20m! その内、初代元知から9代元忠までの約9mを展示します。清末毛利家歴代当主のあゆみをぜひご覧ください!

担当学芸員 松田 和也

下関市立歴史博物館

〒752-0979 山口県下関市長府川端二丁目2番27号
TEL.083-241-1080 <https://www.shimohaku.jp>

交通のご案内

●公共交通機関

- JR下関駅** 長府・小月・宇部・秋芳・長門・西方面行きバス
所要時間約25分
- JR新下関駅** バス停「城下町長府」を経由する「マリンランド」または「下関駅」行きバス
所要時間約20分
- JR長府駅** バス停「長府駅前」から下関方面行きバス
所要時間約10分

●自動車

- 下関I.C** 壇の浦方面へ進み、国道9号線経由 所要時間約20分
- 長府方面へ進み、国道2号線経由 所要時間約15分

バス停「城下町長府」
徒歩10分

下関市立歴史博物館

